



【2024年今年もよろしくお祈りします。】

2024年あけましておめでとうございます。月に一度の発行ですので若干遅れてしまいましたが、皆様のお役に立てますよう、今年も一生懸命業務についてまいりたいと思っております。今年には元旦から能登半島で大きな地震が発生し、住んでいる方々に心よりお見舞いを申し上げます。全国の自衛隊、警察、消防の方々の迅速な出動により、尊い命が助かったケースもあるのではないかと思います、本当に頭が下がります。地震発生後、なかなか被害の全容が見えなかったのは、寸断された道路により救助隊や救助車両の到着が難しかった事や、地震により破壊された通信設備の空白地が生まれてしまったことが理由のように思います。メッセンジャーのスタッフは広島市内や配達区域に関して迂回路や近道などを駆使しながら最速で配達に回りますが、天変地異による道路の崩壊にはなす術がありません。我々も防災の意識を高め、万が一の際にはどのような行動をとることがベストであるのかを考えておく必要があるなと感じました。阪神大震災、東日本大震災、西日本豪雨と大きな災害を経験してきた我々は、その経験をもとに「減災」の意識をもって業務にあたり、しっかりとお客様のご要望にお応えできるよう備えなければならないと改めて思いました。今後ともどうぞよろしくお祈りいたします。



よい一年になりますように

今日も頑張って運んでます！



明日も頑張って運びます！

江田島砲台山から望む広島湾西方



Photo by Akira Adachi

瀬戸内フォトグラファー

足立輝の 瀬戸内海探訪

江田島三高港すぐにそびえる高い山「砲台山」。日露戦争開戦間近と言われた1890年(明治23年)ロシアのバルチック艦隊を迎え撃つため広島湾の最終防衛ラインとして堡壘が築かれました。広島湾を一望出来、侵入しようとする航空機、船舶を迎撃するために設置された多数の砲台。三高山堡壘と名付けられ、280mmりゅう弾砲6門、90mm速射砲4門、90mm臼砲4門と当時としては西日本最大規模の武装がなされました。元々この山は、三高山と呼ばれていたのですがいつしかその砲台の威容から「砲台山」と呼ばれるようになります。現在では国土地理院にも「砲台山」として登録されています。三高山堡壘は総面積6万坪(198,000㎡)あり、近代土木建築の技法、面積でも群を抜いています。

不用品処分！無料見積りします！ → → →

メッセンジャー広島

検索